

お大師様のことば

今回は「般若心経を読み解く」シリーズはお休みして、代わりにお大師様のことばを紹介したいと思います。初回は弘法大師様とはどういう方かの紹介からです。

弘法大師空海は、平安時代に日本で真言宗を開いた人として有名です。「弘法にも筆の誤り」「弘法筆を選ばず」等のことわざを聞いたことのある人も多いでしょう。又、

「弘法清水」のように、弘法大師が錫杖（しやくじょう）で地面を突いたら、そこから清水や温泉が湧き出たという話が、全国に伝えられています。例えば、「その昔、諸国行脚の際、この地を訪れた弘法大師が、ある老婆に1杯の水を所望した。ところがこの村は、夏には飲み水がなく、老婆は遠く離れた所まで下り、清水を汲んで差し出した。この好意を喜んだ大師は、水不足に苦しむ



村人を気の毒に思い、大木の根を杖で一突きしたところ、不思議にも

清水がこんこんと湧き出した。「こんな伝説があちこちに残っています。そんなことから、「大師は弘法に取られる」というくらい、津々浦々の庶民に「お大師様」として親しまれており、



四国遍路も静かなブームを呼び起こしています。

お大師様は、数多くの著書を残していますが、難解な漢文で書かれているので、その言葉が一般の人々の目に触れることは少なかったと言われています。ですから、お大師様の名前は知っていても、どんなことを説いていたかを知らない人が多いのも確かです。お大師様は、山奥にこもって瞑想にふける宗教家ではなく、満濃池(まんのういけ)をはじめ多くのため池を築造して四国北部の灌漑(かんがい)の基礎を築きました。満濃池は香川県仲多度郡まんのう町に

あり、日本最大の灌漑用のため池として知られています。また、我が国初の庶民に開かれた私立学校である綜藝種智院(しゅげいしゅちいん)を開設したりと、庶民の幸せの為に現実社会を改革する能力を存分に発揮されました。

お大師様が残された数々の言葉には、理論や理屈よりも修行の実践で得た境地を重んじる姿勢が貫かれています。したがって、お大師様が、人生について、社会について、何を言おうとしていたのかを知る事は、私達が人生を送るにあたっての大きな示唆を与えてくれることは間違いありません。

そこで、「お大師様のことば」シリーズとして、少しずつご紹介していきたいと思えます。人生を儚んで自らの命を絶つ人、何事も上手くないかなくて、人の命を奪ってしまう人…。悲しい出来事多い昨今、お大師様のことばを聞いて、人生の困った時のヒントにしたり、生きていく上での糧になれば有難いと思います。

(次回(続)く)

紅葉の名所

「一度は訪れたい、紅葉の名所」

まだまだ暑い日が続いておられますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか？

今回は少し季節を先取りしまして、全国の紅葉スポットをご紹介します。

八甲田山(青森県)

「津軽平野を見渡すロープウェイから眼下の紅葉を満喫」

雄大な眺望が楽しめる八甲田ロープウェイは四季を通じて八甲田観光の目玉となっています。カエデやナカマドに彩られた山腹から、遠く岩木山や北海道を望む空の散歩は圧巻です。



見頃は9月下旬～10月下旬

恵那峡(岐阜県)

「ジェット船や遊覧船から紅葉を眺める」

木曾川の流れをせき止め造られた大井ダム周辺の景勝地。ジェット船での恵那峡めぐりが人気ですが、遊覧船に乗って兩岸の断崖絶壁の紅葉をゆっくり楽しむのもおすすめです。

ツツジやクヌギ・ケヤキなどが見られ、青く澄んだ水面に映る景色が美しいです。



見頃は11月上旬～12月上旬

三千院(京都府)

「往生極楽院の優美な姿に紅葉が映える」

大原の里は山間の盆地にあるため、気温の寒暖の差が激しく、紅葉の色鮮やかさは格別です。

中でも往生極楽院の優美な姿と紅葉の競演は、誰もが感動することでしょう。

苔と緑と深紅や黄色のモミジのコントラストが実に美しいです。



見頃は11月上旬～12月上旬

寒霞渓(香川県 小豆島)

「巨岩をすり抜けて行くロープウェイから鮮やかな紅葉を見下ろす」

日本の自然百選に選ばれた風光明媚な奇瀑です。片道5分のロープウェイは、ときにはすぐそばに岩肌が迫り、ときには上から奇岩怪石を覗き込むような多彩なコースで、二百万年の歳月が刻んだ渓谷美と、それを彩る鮮やかな紅葉を楽しむ事ができます。



見頃は11月上旬～12月上旬

また、登山口の紅葉亭から山頂まで1.8kmのハイキングも楽しめ、すぐそばに岩肌が迫る、見事に色づいた紅葉のトンネルを満喫できます。

以上、全国的に有名な紅葉スポットを太陽の会事務局セレクトにてご紹介しました。皆様のお近くにもたくさん景勝地があると思います。思い出話と共にぜひ事務局までご紹介下さい。

次に会報紙面で紹介されるのは貴方のご近所かも!?!お待ちしております。

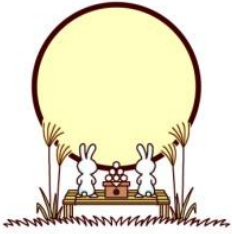
秋の夜長

酷暑だった夏もピークを過ぎ、秋もすぐそこまで来ています。読書の秋、運動の秋と言われるように、人間の活動環境としては一番快適な季節の一つであるとともに、夏の日差しをたっぷり浴びて育った作物の収穫の時期でもあり、食欲の秋としても楽しみが尽きません。

秋は、夏場の強い日差しと高い湿度から解放



され、乾燥した空気が入り込み、また空気が自体の透明度も増すため、心地よい気候と澄み渡った空、そしてたわわに実った食べ物達からなる、この季節独特の雰囲気となります。みなさんも長くご存じの通り、空気の澄んだ秋の夜空に浮かぶ星々は実に壮観です。快適な秋の夜長、実りの秋を堪能しつつ、遠い星々を眺め、思いを馳せてみるのも良いのではないのでしょうか。



コラム

当会の先代の住職の奥様は、今年96歳になられました。先日、奥様に長生きの秘訣をお尋ねしました所、「私は何も特別なことはしていませんよ。強いて言えば、『健康は食なり。食は健康なり。』でしょうかね。」との回答が。

奥様は毎日の食事が一番大切とおっしゃいます。朝・昼・夜と、三度三度の食事を腹八分目にきちんと摂ること。材料は、赤・青・黄色・緑等のいろんな色の材料を使い、品数は5品用意され、焼き物・煮物・酢の物・和え物・汁物とバランスを考えて作られるそうです。味は、濃過ぎないように。お肉はあまり食べず、魚は毎日食べるそうです。「さすが！」と唸ってしまいました。



奥さまは最後に、「やはり、一番は毎日笑顔で過ごすことでしょうかね。」と言って、

元気な笑顔を見せてくださいました。お顔の艶もよく、とても96歳には見えない若くてきれいな素肌です。私は、まだ半分ほどの年齢ですが、恥ずかしくなってしまうしました。少しでも毎日の食生活から変えていけたらいいのではないかと、気持ちを新たにしました。ダイエットだと言っては食事をしないようにしたり、偏食したりする人が多い現代ですが、「ダイエット」という言葉は「元々、糖尿病などの疾患に対する「食事療法」や「治療法」という意味です。反って、バランスの取れた食生活の方が痩せると言う話も聞きます。ダイエットを考えている方は、バランスの取れた食事で健康的にダイエットされる事をお勧めします。



さあ、これから食欲の秋に突入です。少し気を使って食事してみるのもいいかも知れませんね。

最近、身内の方を介護する人がどんどん増えています。介護をする人、される人、それぞれに大変な思いをされていることと、思います。「介護疲れ」で身内を殺してしまつた等、悲惨なニュースが後を絶ちません。この度、岡山市内在住の方より、介護経験についてお手紙をいただきました。この手紙の内容を読んで、現在介護で苦勞されている方々の、何かのお役に立てないかと感じ、手記をお願いしました。

介護は、自分一人では出来るものではない。周りの人に協力していただくことが一番ではないかと思つています。気持ち聞いてくれるだけでも、ストレスが軽くなることもあります。皆様方にも何かを感じていただけたらと思います。



私の介護日誌(第1回)

私の母は、5年半の闘病の末、天国に旅立ちました。私にとつて5年半は長いようでとても短い日々でした。その日々を記録したノートが37冊になりました。

この度、母との事を書いてみないか?という話があつた時、第三者の方に読んで頂くことに抵抗もありました。しかし、この文章を読んで、少しでも何かを感じていただけたら嬉しいことだと思えるようになりました。

私は、幼い時から、両親に好かれたい、役に立つ子と思われたいといつも願ひ努力もしましたが、いつも裏目にでたり誤解されたりで、私の心は満たされない気持ちでいっぱいでした。そんな私に、母の介護という大役が任されたのです。

あれは、恒例になつている家族でお参りに行く修行山へ行った時のことです。

母のためにと、帰りに温泉に入つてから帰ろうと寄り道をしたところ、急に母の様子がおかしいことに気づき、姉が救急車を呼んで近くの病院に搬送して貰いました。

病院に着いた時には、意識もなくこのまま亡くなつてしまうのではという不安が脳裏をよぎりました。親戚にも連絡をとり、家族も全員集まつて、どうなるのか不安の



中、無事をひたすら皆で祈つていました。数日後、かすかに指が動いたので「お母さん、お母さん」と皆で必死に声をかけ手を握り、やつとこの世に呼び戻すことができました。しかし母は左脳の全部が死滅し、失語、失認、失行症、全身不随状態でした。

入院先の先生方の献身的な治療のいかもあり、早期のリハビリで足の筋肉の維持ができ、後はリハビリの専門の病院に転院して治療を受けることになりました。期間は約半年の予定で、その間私が病院に付き添いとして残ることになりました。しかし、転院先の病院で、母は泣いて私に家に帰りたいと訴えるのです。結局その日のうちに連れて帰りました。

田舎に連れて帰つたものの、急病に対して田舎の医療体制はあまりにも無力で、翌日には救急搬送で市内の病院で治療を受けることになりました。

そしてそのまま、わたしのアパートで母の世話をすることになりました。それから1年半の間、母と私の楽しさ半分、苦しさ半分という二人三脚での生活が始まりました。

(次回に続く)

岡山地区

供養祭の報告



児島太陽霊園(倉敷市)
平成23年7月24日(日)
大石 賢映 教師

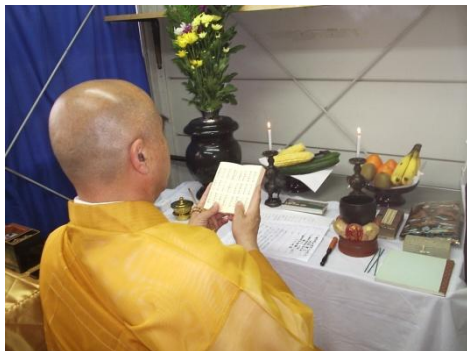
山地太陽霊園(倉敷市)
平成23年6月25日(土)
大石 賢映 教師



安佐太陽霊園(広島市)
平成23年7月9日(土)
岸野 英明 教師

法話会(広島布教所)
平成23年6月11日(土)
岸野 英明 教師

広島地区



始良太陽霊園(始良市)
平成23年6月11日(土)
上原 大幸 教師

九州地区

高取南太陽霊園(広島市)
平成23年8月6日(土)
岸野 英明 教師



鹿児島布教所(鹿児島市)
平成23年8月12日(金)
野崎 俊賢 教師



南部太陽霊園(鹿児島市)
平成23年7月9日(土)
野崎 俊賢 教師

次回供養祭開催予定日

岡山地区

9月25日(日) 金甲山太陽霊園
10月22日(土) 白石中央墓苑
11月26日(土) 護摩供養祭

広島地区

9月10日(土) 海田太陽霊園
10月8日(土) 矢野太陽霊園
11月12日(土) 呉二河太陽霊園

九州地区

9月10日(土) 野口太陽霊園
10月8日(土) 始良太陽霊園
11月12日(土) 南部太陽霊園

開催日は変更の可能性もあります。
詳しい日時は、霊園内にお知らせ看板を設置したり、案内ハガキをお送りしたりしますのでご確認ください。事務局へのお問合せもお待ちしております。

皆様のお越しを心よりお待ちしております
🍵🍪



お客様からのお便り

供養祭や会報等でお客様から様々なご意見・ご感想が寄せられています。会報を通じてお返事したいと思います。



お便り1 この夏の暑さは格別で、お墓参りに行っても、掃除もそこそこで帰りたくまりました。ゴミ置き場にゴミを出そうとしたら、管理の人が汗だくになってゴミを片付けていました。その姿を見て、有難いやら申し訳ないやら…。暑い中、本当にご苦労さまでした。

倉敷市 K.S様

【事務局より】有難うございます。皆様が供養しやすいようにと、霊園を廻って管理をしています。ただ、行き届かないことも多く、お叱りを受けることもあります。一人でも多くの方に喜んでいただけるように頑張っています。これからも宜しくお願ひいたします。



お便り2 現在、子供(男)と私(母親)の二人暮らしです。子供が病気がちで、この先不安です。太陽霊園を契約し

ていますが、今後、私にもしものことがあったらと心配しています。永代供養について、どのようにしたらよいか教えてください。

福山市 W・H様

【事務局より】 当会には、何ヶ所か永代供養塔があります。福山の「福山西太陽霊園」にも供養塔があります。永代供養には、2種類の方法があり、一定期間個人のお墓で供養し、33年経過した後、「合祀墓」に移す方法。又、最初から永代供養塔に納骨する方法とあります。教師による毎月の供養、また定期的な霊園供養祭でもご供養致します。詳しいお話は、事務局にご相談ください。

事務局だより

突然ですが、お知らせです。年に6回発行しております会報ですが、次回より年に4回の発行とする事となりました。そして、次回11月1日発行予定の会報は休刊となります。お休み期間を経て、皆様により楽しんで頂ける太陽の会となるよう、リニューアルオープンに向け色々と企画中です。今回は平成23年12月1日発行です。乞うご期待!!

お礼

今年、児島太陽霊園に同霊園をご使用の三宅定吉様より、六地藏のご寄贈がありました。7月24日児島太陽霊園内において開催されました供養祭でも、参加者の皆様にご披露しました。この場を借りてお礼申し上げます。

六地藏とは仏教の六道輪廻の思想(全ての生命は6種の世界に生まれ変わりを繰り返すとする)に基づき、六道のそれぞれを6種の地藏が救うとされている有難いお地藏様です。霊園にお参りの際は、是非六地藏様にもお参りしてください。

三宅様本当に有難うございました。



皆様のお参りを

お待ちしております



深ちゃん節約術(最終回)

毎回、ご好評を頂いている深ちゃんの節約術ですが、何と今回で終了となりました。最終回は水道代の節約術です。

蛇口をひねればすぐに出てくる水は、意識して節水を心掛けないと、ついつい無駄に使ってしまいます。歯磨きや洗顔の時に出しっ放しにしないのは勿論の事、その他にも心掛けることはたくさん!!



我が家で実践している一つが食器洗いの方法。洗う時は貯め洗いで。大きい食器から洗い、流しにタワーの様に重ねておきます。完成した食器タワーに水が掛かるようにして上からすすいでいきます。こうすると下まで水が掛かり続けるので少ない水で早く洗い終わります。但し、積み重ね過ぎは厳禁です。お気に入りの食器が割れてしまつては元も子ありません。以上、節水もできて、家計にも地球にも優しい節約術でした。

紙面では今回でお別れですが節約の心はひとつ。今後も楽しく節約生活していきましょう。

みんな元気でね



ご当地クイズもひと段落したところで、今回は間違い探しです。Aと比べてBの絵には9個の間違いがあります。目をこらして探し出して下さい。豪華景品を目指してチャレンジ!!

間違い探しにチャレンジ!!



・クイズの答え
(間違い箇所を9個明記して下さい。問題をコピーして間違い箇所に印を付けてハガキに貼り付けたり、封書で送って下さってもOKです。)

- ・今回の面白かった記事
- ・掲載を希望する記事
- ・ご意見ご感想

〒 住所
 電話番号
 会員番号
 氏名 年齢

50

7	0	0	0	9	7	1
---	---	---	---	---	---	---

岡山市北区野田4丁目14番12号
 近田ビル1階
 (宗) 円蔵院太陽の会
 岡山事務局
 クイズ係
 行

分かった方はハガキ・封書でご応募下さい。間違い部分を文章で書いて下さっても、問題部分をコピーして印をつけてお送り下さってもOKです。
 全問正解された方には抽選で豪華景品をご用意しておりますのでお楽しみに!
 【締切り】平成23年10月末日
 (当日消印有効)

83号の解答と当選者の発表

沢山のご応募ありがとうございました。

【83号の解答】問題1 辛子れんこん 問題2 ①お兄さん ②カエル 問題3 ①くまもとしこが(熊本市古閑) ②やつしろしはらめき(八代市原女木) ③うきししらぬひ(宇城市不知火)

問題4 「阿蘇」山 問題5 ○

【当選者の発表】岡山市 太田様、総社市 土屋様、呉市 田代様、安芸郡 早田様、熊本市 川元様

以上、各5名様のご当選おめでとうございます! 当選者の方にはお散歩の供に素早く水分補給できる便利な「ダイレクトボトル(水筒)」をお送りいたします。

【編集者より】前回の「ご当地クイズ」で出題の「地名」ですが、「熊本市古閑」という地名は正確にいうとありません。「熊本市植木町古閑」「熊本市奥古閑町」等の町名となります。また、「八代市原女木」も正式には「八代市坂本町西部原女木」となります。紛らわしい出題をしてしまい、申し訳ございませんでした。お詫びして訂正致します。